

現状を書き出してみよう!

良いところ→赤 足りないところ→青 ※一部抜粋



図書館・児童館が欲しい
雨の日に子どもが遊ぶ場所がない

雨の日に使える施設・雨宿りできる場所が少ない

住宅(空き家含む)が足りない

小児科がない

保育園が少ない

景色が綺麗な灯台

ウミガメ産卵が見られる

夕日が見える(吉田、永田、栗生)

山村留学制度の可能性あり

特別支援学校が欲しい

若い人が少ない

自然を利用するための施設が不十分

公共トイレが少ない

公園・遊具が少ない

子ども達の楽しむ場所がない

毎日自然の中で楽しめる空気が良い

道路が狭くレンタカーが入ると危険

開放感が良い
年中景色が良い(中間浜海水浴場)

トイレと駐車場しかない休憩所。立地はよいのに防風林で景色が見えない。(黒崎緑の回廊)

監視員がいて、小さい子どもでも安心して遊べる(一湊海水浴場)

熱帯魚

大雨時のがけ崩れが怖い

食事をするとこが少くない

キャンプ場料金が安い

入浴時間の延長(ゆのこの湯)

新しい遊具があって子供と過ごしやすい(憩いの森)

こじんまりとしていて子どもと行きやすい

少し建物が古い(楠川温泉)

サル・シカ

シカ(ジビエ)美味しい

サル・シカとの付き合い方が難しい

渓谷・原生林

エメラルドの川を大展望で見られる(松峯大橋)

クリスタル岬朝日が見える

八万寿茶園
オーガニックのお茶自慢

高速船の値上げ

夏祭りの花火がすごく近くで迫力

子ども達が安全に泳げる/虫がきれい(春田浜)

水が美味しい

ほぼ100%水力発電

いたるところの無人市がうれしい
無人市に野菜がたくさん並ぶ

ポンカン
タンカン
島バナナ

鬼塚農園

モチヨム岳

冬のひまわりがきれい(小島・尾之間)

ぬるいお湯でゆっくりできる。海の中にいる気分。竜宮城。(湯泊温泉)

原集落: 毎月一回朝作業があって綺麗な集落

バスの待合所が少ない、雨の日は大変(南部)

プレミアム焼酎

サバぶし

三岳本坊焼酎

ワーケーションで長期滞在する人もいる

子どもが多い(宮之浦・安房)

公共交通(バス)・タクシーが少ない
料金が高い

交通手段がない(夜間特に)

バリアフリー化が進んでいない

集落を超えての交流(例えば北と南)が持ちにくい

お散歩コースがきれいに整備されている(健康の森公園)

もっと幅広いスポーツが楽しめる場所にして欲しい(体育館)

安房町営住宅
老朽化

駐車場の少ない

県道の草すごい。通学やウォーキングが不便。観光地なのに見栄えが悪い。

療育センター休止

登山用のお弁当のお店の情報があまり伝わっていない

トビウオ加工品
日本一

理想の屋久島町を地図に描こう！ 【屋久島町全体編】



- ### <産業>
- 仕事がたくさんあって住み続けたい町
 - IT等の新しい仕事ができるワーケーション
 - 漁業の再興
 - 稼げる島
 - 空き資産の活用
 - 企業の誘致 (IT、コンピューターCG等)
 - 働ける所を増やす
 - 第一次産業で地産地消

- ### <交通・インフラ>
- 通信環境の強化。企業誘致 (リモートワーク) のためにも。
 - 交通格差の解消
 - バス停に雨よけを作ってほしい
 - 道の草を定期的にきれいにする (集落に依頼or予算組んで職とする)

- ### <移住・定住>
- 移住者を大事に
 - 子供が島に残れるように
 - 働き世代が移住して食べられる島
 - 島を出て行った子供達が屋久島に戻って働きたいと思える島

- ### <子育て・教育>
- 0歳から小学生まで遊べる児童館
 - 児童デイサービス
 - おもちゃ美術館のような子育てができる遊び場
 - キッズニア
 - 療育センター
 - 交通格差解消による教育格差解消
 - 教育に力を入れる (外の高校に行くことが多い)
 - 高校の寮を増やす (交通格差解消と島外からの受け入れも視野に)
 - ITを使った教育 (タブレット導入等)
 - DVD借りれる図書館 / 図書館バス

- ### <施設>
- 町営住宅の空き家や住めない家が多く危ないため、撤去又は改修を行う
 - 空き家を探している人はいるが、空き家がない。住環境の整備。
 - 水回りの改修を行うだけでも空き家の利用者は増える
 - 空き家・空き施設の利活用
 - 住宅のリノベーション促進スポーツ・レクリエーション施設
 - 病院を増やす (小児科等)
 - 雨の日でも楽しめる施設の整備 例) 屋根付きゲートボール場@尾之間
 - 屋内プール (介護予防・子ども達の学び場)
 - 人が働ける施設 (雇用の創出)

- ### <自然>
- 県道から海がきれいに見渡せる島
 - 今の自然を残してほしい
 - 漁師と一緒に海を美しく守る
 - 里からの排水を減らす
 - ビーチクリーン強化

- ### <暮らし>
- 移動販売:どこに住んでいても買える / 高齢者も暮らしやすい島
 - 若い人が住みたいまち
 - 里帰り、行き来がしやすい島
 - 雨を楽しむ町
 - 宅配便の格差解消 (本土との格差)
 - 年収が低くても暮らせる町

- ### <その他>
- 地域活性化
 - リサイクルによるゼロエミッション



理想の屋久島町を地図に描こう！ 【中央中学校区編】



- 子育てしやすい町へ
 - ・子育て施設の充実、買い物や交通利便性の向上⇒移住者増加、転出者減少
- 公民館の活用
 - ・子どもや子育て世代、高齢者など、多世代が使える複合施設
 - ・子供が使える施設はそれほど規模はいろいろな、各集落単位の分散配置が重要

- ### <交通・インフラ>
- ・バスが利用しやすくなることで、過疎化に利便性を上げられる
 - ・利用しやすいバス：地元の人にも観光客にも今のダイヤは不親切(コミュニティバスと兼ねる等)

- ### <子育て・教育>
- ・雨の日にも子供と遊べる(人が集めれる)場作り(児童館、福祉センター、図書館)→子供と大人、お年寄りとの交流の場&島外の人とのワーキングスペース
 - ・0歳から小学生くらいまでが遊べる室内施設
 - ・児童ディーサービスを北部にも
 - ・牧場体験を子供にさせてあげたい

- ### <産業>
- ・企業の参入、官民連携
 - ・企業誘地、働く場が増えるように

- ### <暮らし・文化>
- ・地区で続けられている伝統行事の子ども達への発展継承
 - ・スーパーなどがなく買い物が不便な場所に対して移動販売等の対策
 - ・世代間の交流を増やし、お互いが楽しく暮らせる町作りを
 - ・公民館活動の増大、充実させたい：学校、地域維持との連携拡大
 - ・若い人が住みたくなるような地区にしたい(永田)

- ### <公園・レクリエーション>
- ・屋内で楽しめる施設
 - ・遊具のある公園
 - ・子供だけで遊べる町中の公園！(いこいの場は遠い)公民館、役場にも遊具を！

- ### <防災>
- ・安全な避難場所
 - ・防災対策をはかる

- ### <その他>
- ・宮之浦に一極集中している→各集落に分散
 - ・製氷所
 - ・スポーツバー



理想の屋久島町を地図に描こう！ 【安房中学校区編】



- **駐車場・住環境の整備**
現状はコンパクトにまとまっているが、**駐車場が少なく、人の動きに対する不便さの改善や公営住宅の見直し等が必要。**
- **商店街を中心とした活気のある町へ**

- ＜交通・インフラ＞
- ・ 車がなくても便利な町
 - ・ 利用しやすいバス：地元の人にも観光客にも今のダイヤは不親切（コミュニティバスと兼ねる等）

- ＜商工観光産業＞
- ・ 宿泊料安くして観光客がたくさんくるまちに
 - ・ 屋久杉ランド・県森などのアクセスの良さ、観光資源を生かしたまちづくり
 - ・ 魅力ある商店街へ（独自性+駐車場）
 - ・ 若者が活躍する活気のあるまち
 - ・ 町内産の木材を使用した施設を増やして、産業活性

- ＜移住定住＞
- ・ 魅力的な住居が提供でき、人がいっぱい
の安房地区へ
 - ・ 仕事で来た人も暮らしやすいまちに

- ＜防災＞
- ・ 防災対策がしっかりしていて、
大事なものを守れるまちに

- ＜その他＞
- ・ コンパクトな立地を生かして、活気のあるまちに



理想の屋久島町を地図に描こう！ 【岳南中学校区編】

● 高齢者に寄り添った交通インフラ整備
交通の便が悪い⇒コミュニティバスの運行などの
高齢者に寄り添った「地域の足」の確保

● 地元住民・子供の学び合いの場、成長できるまち

● 移住者の受け皿に

<高齢者福祉・交通>

～買い物難民解消のため高齢者に配慮した地域の足を確保しよう～

- ・ 買い物難民（特に高齢者）→町営の買い物バス週一回（運転手も雇用）
- ・ 買い物が外的な刺激～高齢者の健康維持に寄与する
- ・ 無人市はあるけどやっている人は高齢者。必需品は買いに行けない

※ルート・インフラの課題

- ・ バスがトイレに停まらないため、トイレを利用する高齢者がバスを利用しにくい
- ・ バスありきでなく、タクシー券も選択肢
- ・ 道を固定にするのではなく、ルートを柔軟に考え、小回りがきくバスが必要
- ・ 雨除けになる待合所がほしい

<子育て・教育>

～住民が安心できる子育て環境～

- ・ 子育て政策のPRを進める
- ・ 旧小学校の単位で子育てできる場所
- ・ 学童保育の場所
- ・ 雨の日遊べる場所
- ・ 療育センターの復活

<生涯教育・産業>

～定住のためには産業と土台となる教育（スキルアップ）が必要～

- ・ 残りたい子を帰らせるためには雇用が必要
- ・ スキルアップ希望者が住む場所を確保し、そのまま就職～定住を目指す
- ・ 高校～大人が学べる（学びあえる）スキルアップの場
- ・ 屋久高が今十分に使いきれていない→夜間の教室の活用を
- ・ 栗生庁舎跡地に民間企業を

<移住定住>

～空き家と移住希望者のマッチングの難しさ～

- ・ 温泉資源を活用すれば移住者にも選ばれる
- ・ 家を借りたい希望者も空き家も多いが、紹介をしてあげられない
- ・ 移住者と家のミスマッチ（都会からくる人の要求が大きい）改善

<その他>

- ・ 小売をしても赤字になってしまう。後継者なし。
- ・ 地域間の情報交換
- ・ 伝統行事を共有したりできるコミュニケーションを
- ・ ワンストップで解決できる役場、横連携
- ・ まちづくりの担い手（総務省から人材を招く？地元の人が頑張る？）